

中小企業診断士養成コース 主要科目の特徴

経営診断 I

(演習)

科目	授業のねらい	単元	内容
1. 経営戦略	経営戦略・経営計画の策定について、また策定した経営計画を実行するためのマネジメントについて、的確な指導・支援・アドバイスできる技能を修得する。	経営戦略の形成	経営戦略立案プロセスをケースで学ぶ。
		経営計画の策定	中長期経営計画立案プロセスをシミュレーションで学ぶ。
		計数マネジメント	戦略を実行する上で必要となるマネジメント(計数マネジメント、計画の進捗管理、リスクマネジメント)について理解する。
2. マーケティング・営業マネジメント	マーケティング戦略の立案、また立案したマーケティング戦略を実現するための販売・営業マネジメントについて、的確な指導・支援・アドバイスできる技能を修得する。	マーケティング戦略(流通業)営業マネジメント	マーケティング戦略策定の基本プロセスを理解する。(流通業)
		ロジスティクス	ロジスティクス戦略を学ぶ。
		マーケティング戦略(製造業)営業マネジメント	マーケティング戦略策定の基本プロセス、マーケティング戦略に即した営業マネジメントの進め方について理解する。(製造業)
		製品開発戦略	マーケティング戦略策定における製品開発プロセスを理解する。
3. 人材マネジメント	人と組織に関する問題を発見し、その具体的方策について、的確な指導・援助・アドバイスができる技能を修得する。	組織診断の進め方	人材マネジメントシステムの再編・再構築できる考え方を学ぶ。
		人材マネジメント計画	人と組織の問題の特質を理解した上で人材マネジメントシステムを再構築する考え方を理解する。
4. 財務・会計	財務状況を評価し、財務分析により抽出された課題の解決について、的確な指導・援助・アドバイスができる技能を修得する。	財務分析の進め方	基本的な財務評価分析手法と財務改善提案策定のスキルを学ぶ。
5. 生産マネジメント	生産マネジメントに関する問題を発見し、またその問題解決の方向性について、的確な指導・援助・アドバイスができる技能を修得する。	工場診断の進め方・工場管理の進め方・QCの問題解決	工場診断の基本プロセス及び経営数値と現場での関連性の理解及びQC手法による現状分析・問題発見のスキルを修得する。
		生産マネジメント体系・現状分析の進め方	生産マネジメントの体系的に理解し、IE手法による現状分析・問題発見のスキルを修得する。
		生産戦略の考え方	生産戦略策定のための基本フレーム及び生産形態毎ごとの管理・改善ポイントを理解する。
		製造システムの管理・改善	製造システム改善の定石を理解し、指導・支援・アドバイスできるスキルを修得する。
		管理システムの管理・改善	管理システム改善の定石を理解し、指導・支援・アドバイスできるスキルを修得する。
6. 店舗施設マネジメント	店舗コンセプトを策定し、それに基づいた店舗レイアウト等のプランを策定することにより、店舗施設について、的確な指導・援助・アドバイスができる技能を修得する。	店舗施設マネジメント	店舗コンセプトに基づき、店舗レイアウト等を作成し、投資採算性も含めたリニューアルプランを策定する。
7. 情報化	経営課題を解決するための情報化課題を発見し、その解決策の具体的方策について、的確な指導・援助・アドバイスができる技能を修得する。	情報化支援の進め方(流通業)	経営課題を情報化課題に展開し、情報化に関する企画、ベンダーに対する提案依頼等に必要スキルを学ぶ。
		情報化支援の進め方(製造業)	
8. 助言能力	企業の問題発見・問題解決プロセスに参加し、信頼感を獲得したうえで、的確な指導・援助・アドバイスができる技能を修得する。	コンサルタントの思考法	思考法と技法を理解する。
		コンサルタントのコミュニケーションスキル	インタビュースキル、プレゼンテーションスキルを学ぶ。
		コンサルティングプロセス	コンサルティングプロセス及び経営コンサルタントとしてのプロフェッショナルリズムを学ぶ。

(実習)

流通業経営診断実習	総合的に現状を把握することにより経営改善課題を抽出し、課題解決のための重点部門毎の具体的な解決策を策定することを通して、指導支援アドバイスできるコンサルティングスキルを修得する。
製造業経営診断実習	

## 経営診断Ⅱ

(演習)

科目	授業のねらい	単元	内容
1. 総合経営	経営戦略・経営計画を実行していくうえで生じている複数部門にまたがる経営上の課題について、全社的・戦略的に的確な指導・援助・アドバイスができる技能を修得する。	総合経営戦略(経営戦略、マーケティング戦略)	全社的な経営戦略的な診断プロセスをケースで学ぶ。
2. 流通業総合・製造業総合	全社的な経営診断を踏まえ、経営戦略の策定、経営課題の抽出、課題解決を目指した実行計画の策定という一連の診断プロセスを学ぶことにより、総合的かつ実践的な指導・援助・アドバイスができる技能を修得する。(対象企業:流通業、製造業)	流通業総合	流通業を対象とした総合的な経営診断プロセスをケースで学ぶ。
		製造業総合	製造業を対象とした総合的な経営診断プロセスをケースで学ぶ。
3. イシュー毎の実務的助言	企業の成長ステージ、中小企業政策上のテーマについて、総合的かつ実践的な指導・支援・アドバイスできる技能を修得する。	創業・ベンチャービジネスモデル構築支援	創業・ベンチャービジネスモデル構築支援のポイント的確な助言能力の修得をケースで学ぶ。
		経営革新ビジネスモデル構築支援	創業・ベンチャービジネスモデル構築支援のポイント的確な助言能力の修得をケースで学ぶ。
		企業再生	企業再生計画策定プロセスと診断助言スキルをケースで学ぶ。
		企業連携	地域、業種等企業連携による経営戦略策定支援プロセスと診断助言スキルをケースで学ぶ。
		国際化	海外進出、撤退局面等国際展開の支援プロセスと診断助言スキルをケースで学ぶ。

(実習)

経営戦略策定実習Ⅰ	企業の持続的な成長・発展を支援するため、企業を取り巻く外部環境、内部資源について総合的に分析し、分析の結果として策定された経営戦略により明らかになった戦略課題を解決するための方向と具体策を策定することにより、中小企業の指導・支援・アドバイスができるコンサルティングスキルを修得する。
経営戦略策定実習Ⅱ	
経営総合ソリューション実習	経営目的・目標を達成するために、企業が抱える重点経営課題の解決策を策定するとともに、解決策の具体化を提案することにより、中小企業の経営課題の解決に対し、指導・支援・アドバイスできるコンサルティングスキルを修得する。